

令和6年度 (国語) 授業計画表

教科名	科目名	単位数	学年・講座	教科書名(発行所)
国語	文学国語	2	3年1組I型	新編文学国語(大修館書店)
学習の アドバイス	1 文章を繰り返し読み、読めない漢字や意味の分からない語句がないようにしよう。 2 文学的な文章に親しみ、共感したり想像したりして、文章を楽しもう。			
評価 の 観点 ・ 評価 方法	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・ 言葉の働き、語彙・語感、文章の種類や特徴、文体・修辞について理解を深め、自分の言語生活に役立てる。		・ 内容・構成・展開・描写を読み取り、それらがどのような効果を上げているかを考える。	・ 自分の身に引きつけながら文章を読み、自分の考えを深める。
	上記の観点を踏まえて、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を観点別に評価し、3観点の評価を総括する。			
	授 業 内 容		時間数	学 習 の ポ イ ン ト
一 学 期	飛ぶことを知っている塊 梨木香歩		5	○具体例をもとに、筆者のメッセージを読み取る。 ○文体の特徴や表現に注目し、その効果を考える。
	桐壺		5	○音読を繰り返し、おおまかな内容を理解する。 ○源氏物語の登場人物、設定を理解する。
	<中間考査>			
	クルミの小部屋		5	○筆者の家族観や、家族間の心情の機微を読み取る。 ○文体の特徴や比喩の効果について考える。
	若紫		5	○音読を繰り返し、おおまかな内容を理解する。 ○光源氏の紫の上に対する心情を理解する。
	<期末考査> 名曲から物語を書こう		4	○曲から思い浮かぶ出来事や心情を物語にする。 ○構成・展開や、心情・情景描写などの表現を工夫する。

二 学 期	夏の月 高階秀爾	5	○筆者の考える夏の月の良さをとらえる。
	能登殿の最期	5	○音読を繰り返し、おおまかな内容を理解する。 ○能登殿の描かれ方をとらえ、読みを深める。
	<中間考査>	5	
	共感と驚異 穂村 弘		○短歌が人を感動させるための方法を読み取る。 ○引用されている作品を読み取る。
	四面楚歌	5	○音読を繰り返し、おおまかな内容を理解する。 ○項王の心情を読み取る。
	<期末考査>		
三 学 期	短歌	3	○音読を繰り返し、読み味わう。
	俳句	5	○音読を繰り返し、読み味わう。
	川柳を作ろう	5	○印象的に表現するための言葉や表現を工夫する。
	俳句を作ろう	5	○季語について知り、興味と関心を深める。
	<学年末考査>		
	家庭学習	8	
総時間数		70	